

東上陸地支局 昭和二年四月一日

史實調査參考資料報告

所派部隊固有名称 第七野戰船廠沖繩支廠 職官 支廠長 陸軍少佐

全右所在地 沖繩 氏名 陸軍少佐

支那軍支隊以 降ニ於ケル自 己ノ略歴 職ノ変更 及主ナル参 加戦闘名 ヲ記入

昭和十九年八月五日編成 第七野戰船廠沖繩支廠トナル 將校以下(軍属ヲ含ム)約4名 修理機働ハ概テ整備セシマリ 軍内最大ノ修理能力ヲ有スレアリ

戦經過ノ概 要 月報支隊支隊長ノ指揮スル六〇名ハ軍兵器廠ノ區處部隊ノ分 下ニ入ラシメテ修理業務ニ従事、爾余ノ大部(主力)ハ主ニ概記

終戦スニ至リ 戦闘終了後 概要 國頭郡ノ森林中ニ進入ガリテ戦ニ移行シ、命ヲ、状況ヲモ 受ケ、摩文仁ヲ出テ、突如ニ概テ成功、本島脱出ヲ遂 施中海ニ浮遊シ、失神中通過船ニ収容セラル

先 歸郷又ハ連絡 三米軍トシテ、依リ輸送セラル

其他ノ参考 事項 將校ニ記載セシメ、復員省史實部ニ送付ス

備考